

エネルギーパフォーマンス実績／補足事項

■ 報告範囲

- 原則としてポートフォリオ全体を対象とします。

■ 集計期間

- 集計期間は各 4 月～3 月とし、原則として年次で実績を更新します。

■ 算出方法・排出係数について

- 原単位は（電気や CO2 等の総量）÷（（原単位分母（㎡））×（入居率（年平均）））として計算します。
- 計算で使用する「原単位分母」は省エネ法の報告で使用しているものと同様としています。具体的には、全部所有は延床面積、区分所有は区分部分の面積、共有はビル全体延床面積を使用します。
- 排出係数については、環境省・経済産業省の「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」「エネルギー源別標準発熱量及び炭素排出係数」に基づいています。

※CO2 については[こちら](#)を、原油換算については[こちら](#)をご覧ください

■ 補足データ（水）について

- JRE で再利用（リユース）した水の量は以下の通りです。
2015 年度：242,082 ㎡（水使用量全体の 18.52%）
2016 年度：347,146 ㎡（水使用量全体の 25.79%）
- JRE の保有物件での水消費はすべて公営水道から供給されたものです。

(参考) 算出方法等の詳細

項目		使用データ	計算方法
電気使用量	総量	電気	電気使用量 (MWh)
	原単位		電気使用量 (MWh) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率))
燃料使用量	総量	都市ガス・A重油・軽油・灯油	左記データをMWhに換算し、記載
	原単位		燃料使用量 (MWh) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率)) 原単位分母は燃料未使用の物件も含む全物件の合計
その他熱消費量	総量	地域冷暖房 (DHC)	左記データをMWhに換算し、記載 原単位分母はDHC未使用の物件も含む全物件の合計
	原単位		DHC使用量 (MWh) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率))
水使用量	総量	上水	上水使用量 (m ³)
	原単位		上水使用量 (m ³) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率))
CO2排出量	総量	電気・燃料・熱消費量をCO2換算したデータ	CO2排出量 (t-CO2)
	原単位		CO2排出量 (t-CO2) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率))
Scope1	総量	燃料をCO2換算	CO2排出量 (t-CO2)
	原単位		CO2排出量 (t-CO2) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率))
Scope2	総量	電気・DHCをCO2換算	CO2排出量 (t-CO2)
	原単位		CO2排出量 (t-CO2) ÷ (原単位分母×入居率 (年平均入居率))

※上記すべてのデータから「ここからだの元氣プラザ」は除きます。

※共有物件はビル全体のエネルギーデータを、区分所有物件は区分所有部分 (一部物件 (注) で共用部含む) のエネルギーデータを記載しています。

(注) 恵比寿ネオナート、NHK広島センタービル、リットシティ、TIXTOWER UENO、AER

※期中取得・譲渡物件の原単位分母の補正はしていません。

※原単位分母 (m³) は省エネ法に基づくものを使用しています。

※換算係数は省エネ法に基づくものを使用しています。